

平成29年度 教育部 の重点課題

部長名 川田 良文

<全体方針>

丸亀市教育大綱に沿い、主体性と公共性を備えた豊かな人格の子どもたちの育成を目指して、学校施設・設備等の環境整備とともに、家庭・地域と連携した開かれた学校運営をとおして保護者や地域から信頼される学校づくりを推進する。子育て・福祉部門の関係機関とも緊密に連携して、子どもたちを取り巻く環境の変化や教育課題に対応する。

<課ごとの指導方針>

・総務課

放課後留守家庭児童会（青い鳥教室）のすべての実施校区での全学年受入れを行い、子どもたちが安心して活動できる場所を確保する。丸亀城石垣修理事業を円滑に実施するとともに耐震化工事等を終えた資料館を活用して本市の歴史・文化の普及・啓発事業を積極的に展開する。

・学校教育課

小中学校連携や学校・家庭・地域の連携のもと「楽しい学校・学級づくり」を推進する。学校教育サポート事業の充実改善により、スマートフォン利用等のいじめや不登校等、児童生徒の実態に即した生徒指導上の諸課題に対応する。

・学校給食センター

地場産品を活用した安心安全でおいしい学校給食の提供及び異物混入事故の徹底防止に努める。また、給食費無償化に関する調査研究を行う。

・図書館

中央図書館の開館時間延長、移動図書館の巡回日・巡回場所の見直しによる利用促進等、市民の多様なニーズに応える図書館サービスの向上、読書機会の提供を図る。

平成29年度 各課の重点的取組

最終評価

課名 (連携が必要な部署)	重点課題	課題解決に向けた 具体的方策	成果目標	最終評価	
				評価 (進捗結果)	所見
総務課	★就学奨励費の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>●修学旅行に係る就学奨励費の実費支給</li> <li>●入学準備金の入学前の支給</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○修学旅行に係る就学奨励費の実費による支給</li> <li>○入学準備金の入学前の支給(H30.3月)</li> </ul>	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>○修学旅行に行った学校へ就学奨励費の実費支給を行った。</li> <li>○入学前支給の様式やスケジュール等を作成し、新小学1年生の就学時健康診断時や新中学1年生の保護者懇談会の際に周知・資料配布をし、計画どおり入学前支給を実施した。</li> </ul>

総務課	★小中学校施設整備	●小中学校のプール、トイレ改築他施設整備	○小中学校のプール(H30.7月)、トイレ改築他施設整備(H30.3月)	B	○小中学校のプール工事は H29.9 月から開始している。トイレ改築他施設整備は計画通りに実施した。
総務課 資料館	★耐震改修及び大規模改造工事終了後、資料館開館	●工事の完了した資料館へ資料及び事務所等を戻し、展示準備を経て開館	○貴重な資料や事務所等の円滑な移動及び展示環境の整備(H29.7.29開館)	B	○工事の完了した資料館へ資料及び事務所等を戻し、展示準備を経て予定通り開館。ニッカリ青江や伊藤若冲等の有名な資料を公開する企画展を開催し、本市の歴史・文化の普及・啓発事業を積極的に展開した。
総務課 文化財保護室	★丸亀城の石垣整備 ★快天山古墳の整備	●安全対策工事を実施し、石垣修理工事の実施設計を行う。 ●墳丘前方部き損箇所盛土養生、墓地移転、接道改修を行う。	○石垣危険箇所の安全対策工事(H29.9月)、実施設計(H30.3月)。 ○整備計画の見直しを図り、計画に沿って整備を実施していく。	B	○帯曲輪石垣前面への大型土のう設置の安全対策及び修理工事の実施設計については計画どおり完了した。 ○快天山古墳については、発掘調査の結果、一部内容変更することとなったが、整備はおおむね計画どおり完了した。
学校教育課 (市民活動推進課)	★小中の円滑な接続のための小中連携事業の充実 ★地域の教育力向上のための新たな家庭・地域連携の推進	●中学校派遣教員による小学校交流授業を中心に特色ある小中連携活動を実施する。 ●市民活動推進課と連携しながら、中学校群連携協議会を開催し、地域課題解決等に向けた連携・協働的取組を協議する。	○研修会の開催や学校訪問による指導助言を実施する。 ○中学校群連携協議会を開催(年2回)し、地域コーディネータの育成、学校支援ボランティアの活用等、地域課題解決等に向けた具体的な取組を推進する。	B	○中学校教員による小学校での交流授業や、小・中学校の教員交流を計画どおり実施した。 ○あいさつ運動や防災訓練、ボランティア活動等、各学校群の実情や必要に応じた地域連携事業を実施した。 ○市民活動推進課と連携し、地域コーディネータの育成、学校支援ボランティアの活用が図られている。
学校教育課	★学校教育サポート体制の充実	●不登校の未然防止や早期対応に向けた各学校との連携。 ●いじめの防止や早期解決、スマートフォン等の適切な利用に向けた、各学校や関係機関	○不登校児童生徒の割合を低下する。 ○「丸亀市いじめ等防止基本方針」に基づいた対応を徹底する。	B	○不登校児童生徒の割合は、各校での予測資料の作成・活用や、指導主事を交えたケース会の開催により減少した。 ○市いじめ等防止基本方針を改定し、各学校の基本方針の見直しを行い、丸亀市教育

		との連携。 ●学校において解決困難な問題の解決に向けた支援。	○校長 OB、SSW、警察 OB 等専門家による相談活動や助言、関係機関との連携を強化する。		研究所と連携して、スマホ等の利用に関する調査を行い、啓発資料を作成した。 ○事案の内容に応じて、外部機関等との連携を進めながら、問題の早期解決に向けた適切な対応を行った。
学校教育課 少年育成センター	★児童生徒・保護者・地域へ健全育成意識の高揚をはかる啓発活動 ★子どもの安全管理の徹底	●育成だより「かめっこ」の内容を充実させるため、紙面の見直しを行う。 ●「こどもSOS」プレートの設置箇所の点検・整備を推進する。	○読者が読みたくなるような紙面への見直し(年4回発行) ○点検・整備の着実な推進	B	○刷新後、4回の発行を終了。良くなったとの意見もいただいております、今後も読みたくなるような紙面の編集に努める。 ○少年育成センター管理のプレート 600箇所の点検・整備を行い、着実な点検・整備の推進に努めた。
学校教育課	★よりよい生活習慣を身に付けた子どもの育成	●中学生における小児生活習慣病予防健診の実施	○中学校1年生でも実施し、小児生活習慣病予防の啓発を図る。	B	○市内中学校1校において1年生で予防健診を実施した。
学校教育課 (幼保運営課)	★就学前教育の充実	●幼稚園、認定こども園、保育所における教育、保育の実践を通じた研修  ●幼稚園、認定こども園、保育所と、小学校をつなぐアプローチカリキュラムの策定	○幼稚園、認定こども園、保育所において統一カリキュラムに基づく公開保育や相互理解研修等に取り組む。 ○アプローチカリキュラムづくりを通して、教育内容や指導方法などにおける研究や理解研修を深める。	B	○幼稚園教諭の早出夕方保育を中心とした幼保相互研修や公開保育研修を行い、研修のテーマやポイントを明確にすることで、相互理解が深まるよう努めた。 ○就学までに育みたい力の見取りを公開保育研修や事例研で深めながら、アプローチカリキュラムの作成を行った。
学校教育課	★学校図書館の充実	●学校司書の勤務日数増と研修の充実	○長期休業中の図書館運営を充実し、教育活動に資する。	B	○各学校とも長期休業中の図書館運営を計画的に行い、図書館整備、資料準備等の業務を行った。
学校給食センター	★学校給食アレルギー対応の推進	●食物アレルギー対応マニュアル改定版の円滑な実施	○新入生は希望調査、面談等を行い、5月からアレルギー対応給食を実施	B	○H29年度から、アレルギー対応給食の開始時期を入学年度の9月から5月に早めることで、保護者の希望に沿った形で、円

					滑な実施に努めることができている。 実施人数 41人【平成30年3月末現在】
学校給食センター	★学校給食における食育と地場産物使用の推進	●地場産物の活用と児童生徒への食育の指導・啓発	○県内産 35%、丸亀市産 15% 以上	C	○H30年2月末現在の地産率は、天候不順による地場産物の不足等から、県内産は目標に届いていない。(香川県産 32.8%、丸亀市産 15.1%)
図書館	★利用者へのサービス向上	●中央図書館の平日の開館時間を継続して午後8時まで延長する。 ●移動図書館の利用促進 ・利用拡大に向け運営体制や巡回場所の見直し ・新たに日曜日の巡回を実施 ・綾歌図書館休館中の綾歌地域への巡回充実 ●新図書館システムの検討	○中央図書館入館者数 目標値173,000人 ○移動図書館の利用貸出冊数 目標値 64,000冊	C	○中央図書館入館者数 156,537人(3月15日現在) ○移動図書館の利用貸出冊数 60,802冊(3月15日現在) ○移動図書館車の巡回場所を4月より4ヶ所増設するとともに、9月より綾歌地域へ日曜日の巡回を開始(3ヶ所) ○図書館システムの更新業務を公募型プロポーザルにより業者選定し、3月24日から運用を開始した。
図書館	★子ども読書活動の推進	●セカンドブック事業のフォローアップとして読書通帳を活用した読書推進を実施する。	○小学4年生全員に配布	B	○校長会において4年生全員への配付と事業の周知を依頼、各館でも希望者に配付し、50冊達成者にはシールのプレゼントを実施している。達成者数89名
図書館	★安心安全な居場所としての図書館の整備	●子育て支援とともに安心安全を確保できるように、施設の整備を進める。	○綾歌図書館の耐震改修や閲覧室拡張工事(約24㎡拡張)による施設整備 ○中央図書館監視カメラとおもいやり駐車場の整備	B	○綾歌図書館は市民センターとともに予定通り耐震等の工事中。 ○中央図書館監視カメラとおもいやり駐車場を整備した。